



監修：
ICT CONNECT 21

『知る』と『創る』が連動した 真の個別最適な学びの実現へ

久保田航 (株すららネット マーケティンググループ サブマネージャー)
讚井康智 (ライフイズテック 株式会社取締役 最高教育戦略責任者)

新しいPBLの試み

まず、ライフイズテックは「企業の課題を解決するwebページを作る」というプロジェクト型学習を担当しています。坂城高校では、総合的な探究の時間の中で、これまでもキャリア教育の一環として企業訪問をしてきました。しかし、企業に訪問して、聞いた話をまとめる「調べ学習」で終わっているという課題がありました。そこで、今年度は事前調査やヒアリングをふまえて自分たちで企業の課題を発見し、その課題を解決するwebページまで作る学習へと進化させています。これがCPBL (Creative Project Based Learning) という、実際に課題解決するプロダクトまで作り上げる、新しいPBLです。

今回は、長野県坂城高校での新たな取組をご紹介します。坂城高校では、学校とライフイズテック・すららネットの2社が連携しながら、それぞれの立場から真の「個別最適な学び」を追求しています。ざっくりと語られがちな「個別最適な学び」ですが、実際には五つの個別最適が含まれます。①知識習得、②興味・関心、③課題設定、④進路、⑤居場所です。それぞれの個別最適を実現することで、子どもたちの可能性を最大限伸ばせます。今回、坂城高校ではそのうち三つ、知識習得、興味・関心、課題設定にフォーカスを当てた実証事業を実施しています。

CPBLでは、まずwebデザインの知識習得(html、cssなど)を個別最適化しました。プログラミング学習教材「ライフイズテックレッスン」を使い、画面上のAIメンターと一緒に生徒がそれぞれのペースでプログラミングを学びます。初めてwebを学ぶ生徒たちが、すぐに慣れて、時間を忘れてテキストコーディングに没頭する姿には先生たちも驚かれています。次に、訪問する企業の選択は、一律あるいはランダムな決定ではなく、生徒さんの希望に応じて学校の先生方が個別に調整しています。これは興味・関心の個別最適化です。最後に、webサイトで扱うテーマは全員異なります。訪問した企業の課題の中で、一番思い入れのあるものを一つ選択。その課題を

解決するWebサイトを各自オリジナルで作成します。これが課題設定の個別最適化です。高校生ならではの視点から出てくるWebサイトの企画は、企業に勤める大人はなかなか思いつかないものばかり。完成が楽しみです。

① 国語との連動

そして、もう1社のすららネットの取組では、まず、ライブレッスンのCPBLで必要となる「知識・技能」の個別最適化を進めています。この取組での「知識・技能」の最たるものは「論理力」です。

「国語」を日本語と捉えると、母国語だからできて当然と思いがちですが、いざ取り組んでみると「複雑な文章の読み解き」や「わかりやすい文の記述」が想像以上に難しい。そこで、「すらら」の国語は「主語と述語の関係」からはじまり「修飾語と被修飾語」といった文の構成要素についてインプットとアウトプットを繰り返しながら学びます。学習者は自分のペースで、AIによって苦手なところにフォーカスを当てながら学習を進められることも特長です。結果として、小説や論文を読める「論理力」を身に付けていきます。

今回は単に「知識・技能」を習得するのではなく、一人ひとりが「興味・関心」を持ち、積極的に学びたいと思えるような工夫をしています。一つは、すららの国語の学びとライブレッスンのCPBLの学びを紐づけるワークを授業内で実施

しています。まず、すららで国語の要約の基礎を学びます。そして、応用としてWebで扱う企業の事業概要を題材に要約ワークを行います。二つ目は、CPBLに必要な能力を選定し、カリキュラムを同期させています。例えば、まず、すららの国語で質問の文章づくりを学ぶと企業ヒアリングの質問を実際に作るしすららで手持ちの情報をまとめる方法を学ぶとヒアリングで得た情報をまとめるしすららで端的に表現する方法を学ぶとWebページに情報を端的に表記する、といった連携です。

今回の取組では、経済産業省「未来の教室」が目指す姿としている「一人ひとりのワクワクを軸に『知る』と『創る』が連動した個別最適な学び」を実現できてきています。国語とプログラミングとキャリア教育（企業訪問）は、これまで別個のものと考えられていましたが、興味があるテーマへのワクワクを軸に、国語の知識習得とプログラミングによるWeb制作が有機的に連動しています。

EdTechの時代の特長は、これまでは労力的・技術的に不可能だった個別最適な学びを実現できることです。EdTech各企業、そして学校現場の先生方と連携しながら、真の個別最適な学びをつくり続けます。

※ICT CONNEXT21——「教育の情報化」に関係する皆さまにオープンな場を提供し、コネクすることで教育を良くしていく団体。教育とICTについての情報を毎週メールマガジンで配信中！

